

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ナガホリ

コード番号 8139 URL <http://www.nagahori.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長堀 慶太

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 笹岡 悠一

TEL 03-3832-8266

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	2,965	△28.6	89	△52.3	12	△91.8	△14	—
21年3月期第1四半期	4,153	—	186	—	145	—	2	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△0.92	—
21年3月期第1四半期	0.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	25,037	13,998	55.7	888.91
21年3月期	22,525	14,052	62.2	890.30

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 13,951百万円 21年3月期 14,011百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	7,150	△13.0	35	△75.7	△75	—	△76	—	△4.84
通期	16,100	6.5	540	458.0	330	—	180	—	11.47

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	16,773,376株	21年3月期	16,773,376株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	1,078,723株	21年3月期	1,035,013株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	15,721,903株	21年3月期第1四半期	15,873,845株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年5月15日発表の連結業績予想は修正していません。本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

第1四半期におけるわが国経済は、昨年後半からの急速な景気悪化により、企業収益や設備投資の減少、雇用情勢の悪化など厳しい状況にあり、未だ、予断を許さない状況が続いております。当業界におきましても、個人消費低迷により引き続き厳しい状況が続いております。

当第1四半期の連結売上高は2,965百万円（前年同期比28.6%減）、連結営業利益は89百万円（同、52.3%減）、連結経常利益は12百万円（同、91.8%減）、連結四半期純損失は14百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は25,037百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,512百万円増加いたしました。流動資産は17,333百万円となり、2,008百万円増加いたしました。主な要因は、株式会社ニコロポーロが連結子会社に組み込まれたことによる棚卸資産の増加1,082百万円、受取手形・売掛金の増加510百万円です。有形固定資産は4,862百万円となり、105百万円増加いたしました。無形固定資産は115百万円となりました。投資その他の資産は2,725百万円となり398百万円増加いたしました。主な要因は差入保証金の増加764百万円です。

第1四半期末の負債合計は11,039百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,566百万円増加いたしました。流動負債は10,177百万円となり2,620百万円増加いたしました。主な要因は支払手形・買掛金の増加402百万円、短期借入金の増加1,707百万円です。

固定負債は861百万円となり、54百万円減少いたしました。

当第1四半期末の純資産は13,998百万円となり、53百万円減少いたしました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の連結業績は、ほぼ当初の計画どおりであり、第2四半期連結累計期間・通期の業績予想については、現時点では平成21年5月15日に公表しました業績予想と変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

企業集団の状況につきましては、(4) 企業集団の状況を参照願います。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 繰延税金資産の回収可能性の判断

前年度末において使用した将来業績予測やタックス・プランニングを使用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

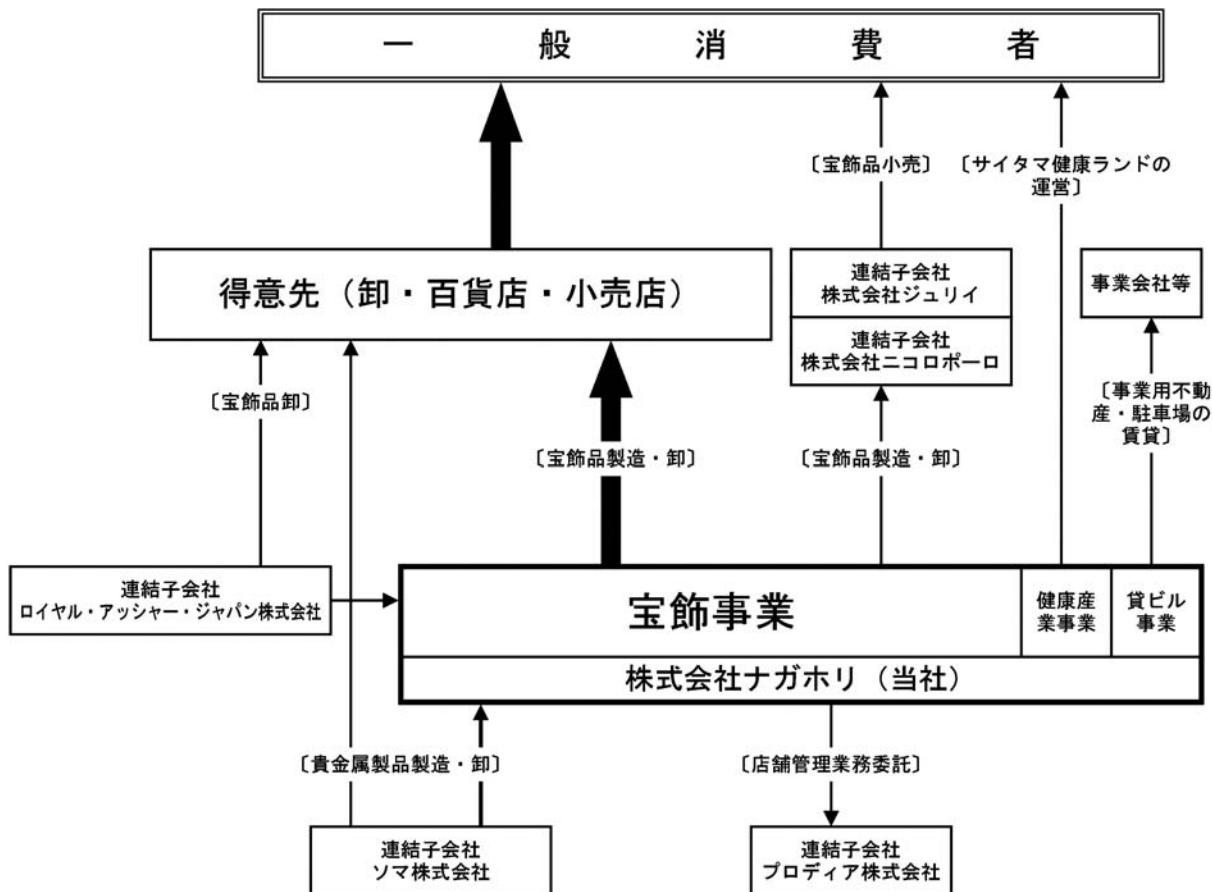
(4) 企業集団の状況

当社グループは、当社と連結子会社5社で構成され、宝飾品の製造販売を主たる内容としております。販売する商品、製品は、海外及び国内取引先からの仕入によるほか、連結子会社ソマ株式会社により製造を行なうとともに、当社茂原工場でも製造しております。

当グループの販売については、当社と連結子会社ロイヤル・アッシャー・ジャパン株式会社が卸売主体であり、連結子会社株式会社ジュリイ、株式会社ニコロポーロが、小売販売を行なっております。プロディア株式会社は、百貨店を中心とした当社ブランドショップの店舗運営業務を受託しております。

なお、連結子会社株式会社ニコロポーロについては、平成21年5月21日に株式譲受を実行し、当社の100%子会社となりました。

平成21年6月30日現在の企業集団の状況を事業系統図によって示すと、次のとおりであります。



5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,023,244	1,798,694
受取手形及び売掛金	2,164,591	1,654,481
商品及び製品	11,925,538	10,877,194
仕掛品	334,961	323,857
原材料及び貯蔵品	419,724	396,933
繰延税金資産	242,168	163,499
その他	269,168	160,358
貸倒引当金	△45,417	△49,822
流動資産合計	17,333,979	15,325,196
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,196,573	3,170,209
減価償却累計額	△2,024,346	△1,994,099
建物及び構築物(純額)	1,172,226	1,176,109
機械装置及び運搬具	1,473,927	1,473,147
減価償却累計額	△1,273,657	△1,260,916
機械装置及び運搬具(純額)	200,269	212,230
土地	3,169,446	3,179,658
その他	860,103	670,403
減価償却累計額	△539,386	△481,261
その他(純額)	320,716	189,141
有形固定資産合計	4,862,659	4,757,140
無形固定資産		
無形固定資産合計	115,599	116,263
投資その他の資産		
投資有価証券	694,805	719,808
長期貸付金	284,323	285,439
繰延税金資産	125,895	244,610
その他	2,090,534	1,548,773
貸倒引当金	△470,310	△472,182
投資その他の資産合計	2,725,249	2,326,449
固定資産合計	7,703,508	7,199,852
資産合計	25,037,488	22,525,048

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間末
(平成21年6月30日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成21年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	986,594	583,778
短期借入金	8,111,180	6,404,000
1年内返済予定の長期借入金	29,982	14,983
1年内償還予定の社債	296,000	—
未払法人税等	26,036	17,247
賞与引当金	43,903	89,228
役員賞与引当金	9,600	12,348
その他	673,974	435,343
流動負債合計	10,177,271	7,556,928
固定負債		
社債	148,000	—
退職給付引当金	305,290	296,297
役員退職慰労引当金	140,793	386,176
再評価に係る繰延税金負債	64,903	64,903
その他	202,934	168,548
固定負債合計	861,922	915,925
負債合計	11,039,194	8,472,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,323,965	5,323,965
資本剰余金	6,275,173	6,275,173
利益剰余金	3,753,986	3,850,687
自己株式	△398,269	△390,555
株主資本合計	14,954,856	15,059,271
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,885	△46,032
繰延ヘッジ損益	△33,549	△36,517
土地再評価差額金	△961,280	△964,867
評価・換算差額等合計	△1,003,714	△1,047,417
少数株主持分	47,152	40,340
純資産合計	13,998,293	14,052,194
負債純資産合計	25,037,488	22,525,048

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	4,153,784	2,965,392
売上原価	2,648,117	1,819,957
売上総利益	1,505,666	1,145,434
販売費及び一般管理費	1,318,808	1,056,322
営業利益	186,857	89,112
営業外収益		
受取利息	525	566
受取配当金	5,434	5,954
投資有価証券売却益	—	1,321
負ののれん償却額	—	3,793
保険解約返戻金	16,264	—
その他	7,648	5,629
営業外収益合計	29,872	17,266
営業外費用		
支払利息	35,216	26,027
手形売却損	6,889	2,671
持分法による投資損失	17,448	30,631
為替差損	8,224	14,129
保険解約損	—	19,596
その他	3,433	1,318
営業外費用合計	71,212	94,375
経常利益	145,518	12,003
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	8,153
固定資産売却益	9,946	5,894
特別利益合計	9,946	14,048
特別損失		
固定資産売却損	—	456
投資有価証券評価損	94,426	—
特別損失合計	94,426	456
税金等調整前四半期純利益	61,038	25,595
法人税、住民税及び事業税	29,990	18,666
法人税等調整額	26,761	14,538
法人税等合計	56,752	33,205
少数株主利益	1,622	6,812
四半期純利益	2,662	△14,421

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。